

滋賀大学環境総合研究センター

# 研究年報

第3巻第1号(通巻第3号)2006年3月

Science for Environment &amp; Sustainable Society

---

## 特集論文：キャンパスを活用した自然体験型環境教育プログラム

京都教育大学野外博物館	オープン・エア・ミュージアム	武蔵野 實	1
どんぐりを利用したブナ科植物の自然観察		横山 和正	9
キャンパス「気づき」体験プログラムの作成とその実践		市川 智史	21

## 論文

自生的消費者グループの環境学習 食品公害をなくす会の活動を中心として		藤田 弘之	27
オーストラリアの水改革	その概説	近藤 学	49

## 報告・資料

### 日韓環境シンポジウム

日韓環境シンポジウムの概要		市川 智史	67
韓国における水資源の現況		李 泰官	71
風道の導入に関する妥当性の検討		金 秀峰	75
高度経済成長と住宅・コミュニティの変容		山崎古都子	79

### プロジェクト研究活動

水辺エコトーンにおける伝統的生業活動とコモنزの変容に関する研究			
地域の記憶を発掘し、地域力を生かした減災ネットワークの育成			
キャンパスを活用した自然体験型環境教育プログラムの開発			
安全・安心の米作り営農技術に関する産官学連携研究			
「豊かな」社会の到来がもたらした地域生活空間・住空間の変容に関する日韓比較研究			
琵琶湖・淀川流域と韓国・洛東江流域を素材にした流域管理政策の日韓比較研究			
幼稚園・小学校・中学校の子ども環境認識の発達と環境学習に関する研究			

---